

大津

議会だより



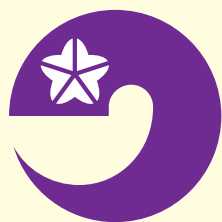
からいも
植え付け始まりました

転職新規就農2年目 大田黒裕樹・尚美夫妻（吹田）

大津町議会

第56号

平成23年5月15日



3月定例会

もくじ

定例会23年度予算	2～3
委員会報告・主な予算	4～9
請願・陳情	10
町政を問う・9人	11～19
裏表紙（大津町の宝）	20

3月定例会



整備がすすむ肥後大津駅南口広場
南口にビクターセンター建設も予定

3月定例会を9日から24日まで16日間の会期で開きました。開会にあたり家入町長から施政方針が述べられ「第5次振興総合計画・後期5年間のスタートの年となり、今後のまちづくりの基本計画を進めたい」と各分野別に基本方針が示されました。議案説明、質疑の後、22年度補正予算などを先に議決し、賛成全員で可決しました。

23年度一般会計予算、条例改正、後期基本計画書について、3常任委員会別に付託して現地調査を行い審議しました。最終日、菊池広域連合規約の変更議案（消防負担金）を全員賛成で否決しました。その他の議案を賛成全員、一部賛成多数で可決しました。

大津町振興総合計画 後期基本計画 平成23年度～27年度

22年度一般会計補正予算
歳入で法人町民税、固定資産税の増額で2億5400万円の増額。
歳出では、大津小学校分離校建設（美咲野）の前倒し着工で16億5484万円の増額となっています。

23年度一般会計予算

一般会計予算額は、前年度並みの111億6230万円、5年連続で100億円を超える規模となっています。

歳出では、県道西鶴中井迫線（バイパス連結）の今年度完成により負担金1400万円、都市計画道路・駅前楽善線、肥後大津駅ビクターセンターなど「まちづくり交付金事業」に10億4991万円。

国民健康保険税の改正に伴い、国保会計への法定外繰出金を1億1000万円増額します。

国民健康保険特別会計

国民健康保険条例改正に伴い、国保税が改正されます。

国保税の税率改定による影響

国保税の税率改定による影響				
年 収		400万円	300万円	200万円
所 得		266万円	192万円	122万円
税 額	改正前	439,900円	354,800円	239,900円
	改正後	476,700円	386,400円	262,500円
増 額		36,800円	31,600円	22,600円

今後5年間のまちづくりの基本計画を審議可決しました。

主な柱をご紹介します。

①地域社会とともに進める安心と安らぎのまちづくり

福祉・保健・医療の充実

②力強く自立した農工商

併進のまちづくり

産業の振興

③未来を拓くふるさとづくり

教育・文化の振興

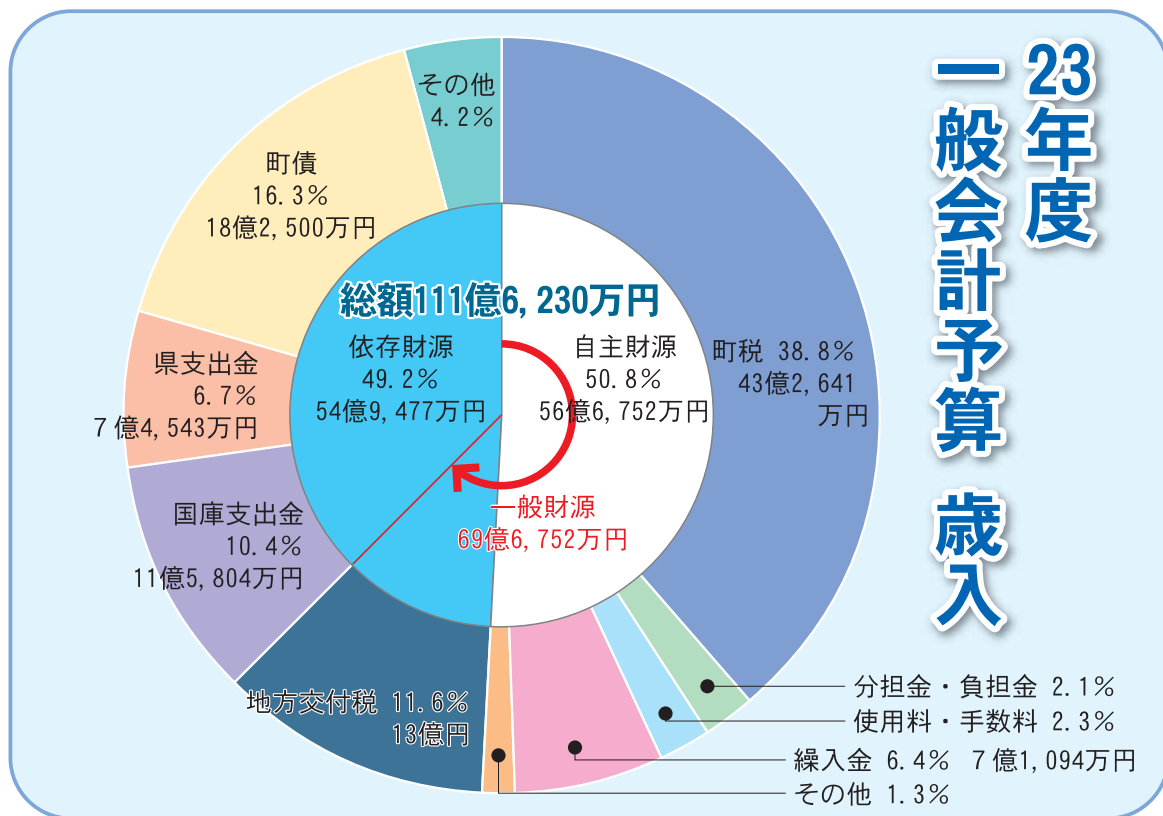
④魅力的で快適な生活環境づくり

生活環境基盤の整備

⑤改革と分権時代の新たな行財政運営

23年度
予算

町税43億円の見込み 一般財源69億6千万円



一般会計111億円の予算

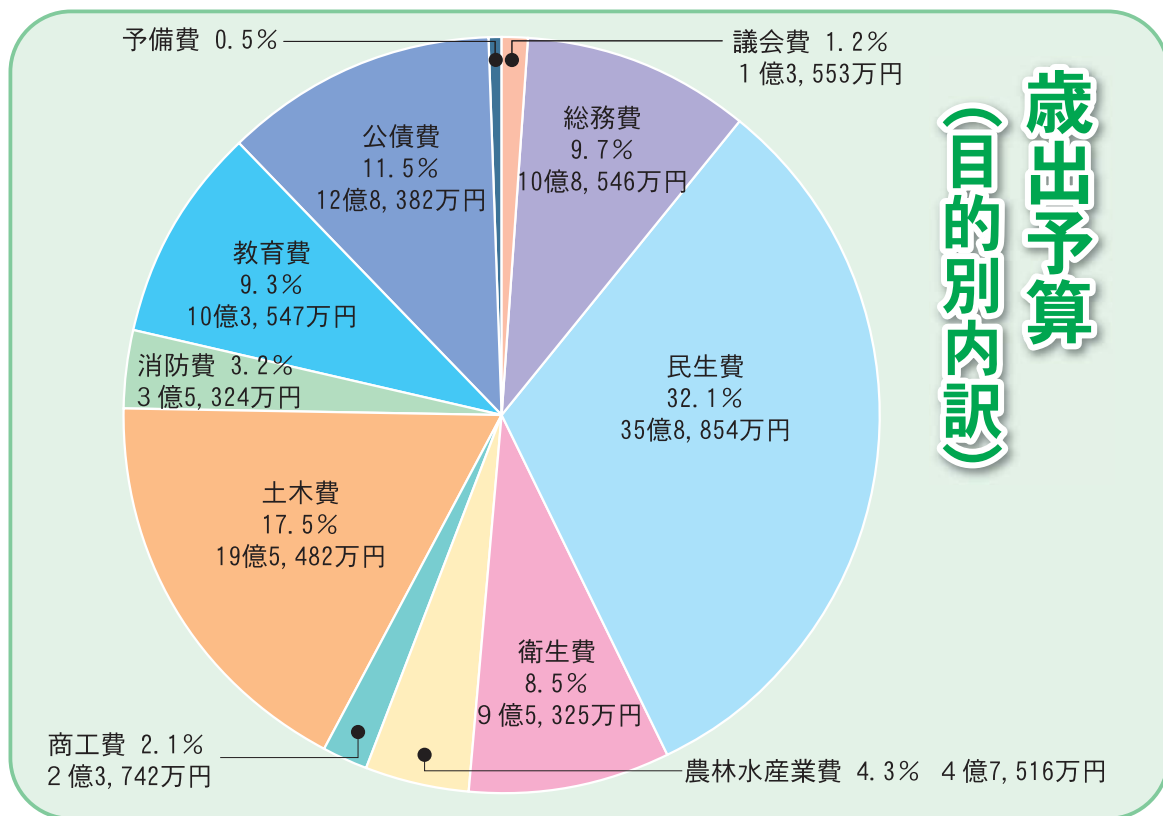
23年度予算は、昨年並みの総額111億円と なっています。

歳入で個人町民税は昨年並み、法人町民税は1億円増額見込み、また企業への固定資産税減免制度の廃止、新築家屋の増

加によって固定資産税が1億5000万円の増加見込みです。全体的に町税が43億2641万円と なっています。

歳出は、まちづくり交付金事業の継続で駅前楽善線の整備、また駅周辺整備、仮称交流センター建設などで約20億円の土

木予算となっています。大津小学校分離校建設の前倒し着工で教育費も10億円を超える予算となっています。



厚生委員会レポート

大津町振興総合計画 基本計画の策定について

福祉部

(健康福祉課)

Q 民生委員について、国からの委嘱ということで無報酬だが、町として何らかの報酬を検討したらどうか。

A 現在55名体制で昨年の12月よりスタートしている。一人当たり県から5万8200円の活動助成があり、町

からは約9万3000円の活動費を助成している。民生委員は無報酬を基本としている。

(保健医療課)

Q こども医療について現在小学6年生まで無料化だが、中学3

年まで拡大することは検討しているのか。また中学3年まで拡大した場合、扶助費はどれくらい増えるのか。

A 菊陽町と菊池市が今年4月から中学3年生まで拡大する。

負担金については、菊陽町は無料、菊池市は月外来1000円、入院2000円である。財政的な面もあり今後検討していく。

仮に中学3年生まで拡大した場合、約1400万円程度増える見込みである。併せて、一部負担金の導入も今後の検討課題と考えている。

(子育て支援課)

Q 保育サービスの充実、待機児童対策は潜在的待機児童を含めた解消となっているか。

A 保育所の整備に伴い、定員が増えることにより、保育所を限定しなければ入所可能な状況にある。しかし、今後の転入者等による増加者については、検討していく。

教育部

(学校教育課)

Q 子どもたちの携帯電話の普及はどうなっているか。いじめ等につながるようなことはないか。

A 携帯電話については、情報は情報教育の一環として教育している。中学校では原則持込禁止、学校非公式サイト等において、誹謗中傷やいじめと考えられる書き込みなどがあつた場合等は、県から情報が入ってくるようになっていく。

Q 給食においてのアレルギー児童等の除去食等の対応は。

A 15名の子どもたちに、アレルギー除去食を提供している。当日の献立から、個人ごとにアレルギー反応のある卵、ごま、大豆などの食材を除去している。カロリーも足りるようにしている。

23年度一般会計

福祉部

(健康福祉課)

Q 子宮頸がん予防ワクチン接種について。

A 対象者は中学一年生から高校一年生までの女子で3回接種を行う。一回当りの接種費用は1万5000円、自己負担金3000円。

(大津保育園)

Q 保育園を増設する園舎は、1年にどのくらいの金額で、何年間の支払いになるか。

A 5年の60回払いで、年に680万円位の支払いになる。完成したらすぐ入所できるように、空調・給排水・電気設備に加えて、備品関係も一緒に工事に入れている。



新小学校の内装材に使用する木材



大津小分離校建設用地（美咲野）

文教 主な予算

大津小学校分離校校舎建設工事・屋内運動場建設工事（繰越）

校舎 13億5861万円
体育館 2億6555万円

（校舎）鉄筋コンクリート造り2階建て5907㎡、普通教室18、特別支援教室2、特別教室8（1145㎡）、多目的スペース（682㎡）、その他廊下及び職員室等（2619㎡）
（体育館）鉄筋コンクリート造り1130㎡（45・2m×25・0m）
バレー、バスケット2面、バドミントン4面、ステージ、放送室、器具庫、ミーティングルーム、トイレ等

大津小学校分離校使用木材製品加工業務委託

2050万円

平成22年度に粗製材したヒノキ材について、着工にあわせた製品加工を行う。

大津運動公園駐車場整備工事

（きめ細かな交付金）《繰越》

1000万円

運動公園の北側駐車場の未舗装部分を舗装し利用者の安全性と利便性を図るもの。

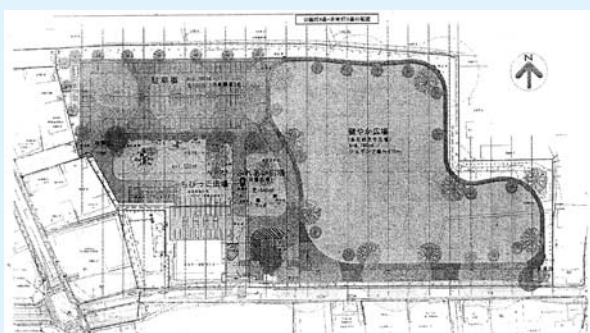
（仮称）歴史・文化伝承館整備事業

1700万円



子育て健康広場整備事業 （まちづくり交付金事業）

2億300万円



旧アルコール工場跡地

大津保育園増設園舎借上料

524万円

待機児童解消のため、大津保育園園庭に2保育室（トイレ付き）を増設することにより、定員を90名から120名にする。

介護基盤緊急整備特別対策事業補助金

3000万円

（事業者）医療法人 田中会（おおつかの郷）
地域密着型認知症対応型共同生活介護施設1ユニット 定員9人

建設 委員会レポート

基本計画

Q エコファーマーの内容はどのようなものか。

A 化学肥料、農薬を50%低減する営農

に対し、県が認定する制度で、安全安心な作物づくりに寄与している証となる。

Q 旅行パックの優遇とは具体的にどのようなものか。

A からいもフェスティバル等で滞在型のイベントとしてホテルや旅館に宿泊し、体験を行うパックを考えている。またビジネス客に対しても飲食店でのクーポン券利用や宿泊パックとする。

Q 「自然環境の保全と活用」で太陽光

発電システム設置率が10%となっている。太陽光発電システムはこれから大切になってくるので補助率を上げてでも取り組むべきだ。

A 国は10年で設置率が20%という目標

を定めている。町は5年で10%という成果目標にしている。来年度は国の補助が下がるという情報もあり、国の動向を見ながら検討する。

一般会計

Q 営農組織の法人化をして採算はとれているのか。

A 陣内ランドホルダーは黒字になっている。新規作物の取り組み等経営の多角化も挑戦されている。アグリ大津は17の集落営農組織の経理事務のバックアップや大型機械による防除耕耘作業などを支援されている。

Q 里山保全事業の委託先のNPOはどういう事業を行っているのか。

A 荒廃した竹林の伐採、その竹を利用しての竹炭竹酢液の生産をしている。ふるさと雇用再生特別基金事業で2人分の人件費を支出しているが、23年度で事業が

終わるので事業を拡大して収益を上げ継続して雇用できるような話をしている。

Q グリーンリサイクルの粉砕処理手数料の内容はどういうものか。

A 樹木等を粉砕する施設に支払う手数料であり、町の施設や環境美化作業での樹木等の処理手数料である。

Q ビジターセンターの人の配置はどうなるのか。

A 観光案内人として臨時職員を配置する予定で現在JR九州と

協議中である。
Q 平川天神団地のシロアリ駆除はしているのか。

A 昭和60年から63年に建設した木造住宅である。シロアリ駆除はしていない。町には公営住宅は832戸あり、すべてを予防駆除するのは財政的に難しい。

特別会計

Q 農業集落排水で矢護川・錦野地区は供用開始しているが接続率は何の程度か、また接

続促進はどうしているのか。

A 矢護川地区は92%、錦野地区は66%であり、下水道職員が各家庭を訪問し使用料や排水設備工事を説明しながら接続をお願いしている。

陳情第5号

中小業者への仕事確保を求める陳情書については当委員会において全員賛成で可決、本会議においても採択されました。



錦野地区農業集落排水処理場

水田農業構造改革対策事業

1450万円



(機械導入補助金等)

経 済

主な予算

林業振興費

4880万円

(町有林管理経費等)

清掃総務費

4億9600万円



(ごみ収集運搬業務費、菊池環境保全組合費等)

道路新設改良費

1億1400万円



(工事費、用地費、補償金等)



まちづくり交付金事業
6億6000万円
(駅前楽善線・門出2号線(仮)、バスロータリー(仮)等の工事費)

基本計画

Q 男女共同参画の成果指標に女性の区長が3人とあるが、目標は達成できるのか。

A 男女共同参画都市宣言を行い、推進をしていく中で、各審議会委員の女性登用率や女性区長数を成果目標にした。

Q その輪を広げたい。税金納組合の設立の考えはないか。

A 来年度から菊池地域では4市町で併任辞令を発令し、共に連携し、徴収に取り組むことを検討している。

Q また、県職員の町への派遣もお願いし、連携を図る。

A 町が205万5000円、合志市が451万1000円の増額。菊池市が451万1000円の減額となる。

Q 負担金決定の経過はどうだったのか。

A 行政区の区長さんについては美咲野区から女性区長が誕生する予定であり、そこからスタートし、

条例改正

菊池広域連合規約の一部変更について
— 全員賛成で否決 — (消防負担金)

Q 規約の一部を変更することにより、各市町の負担金額はどのように変わるのか。

A 大津町が111万6000円、菊陽町が205万5000円、合志市が451万1000円の増額。菊池市が451万1000円の減額となる。

Q 負担金決定の経過はどうだったのか。

A 平成22年度に県内の広域連合が基準財政需要額割が主であることなどから、均等割10%と基準財政需要額割90%と決定された。

Q 平成22年度に県内の広域連合が基準財政需要額割が主であることなどから、均等割10%と基準財政需要額割90%と決定された。

A 平成22年度に県内の広域連合が基準財政需要額割が主であることなどから、均等割10%と基準財政需要額割90%と決定された。

Q 平成22年度に県内の広域連合が基準財政需要額割が主であることなどから、均等割10%と基準財政需要額割90%と決定された。

Q 基金の預金先の配分はどうなっているのか。

A 借入起債額との相殺を基準にしている。

Q 借入起債額との相殺を基準にしている。

A 借入起債額との相殺を基準にしている。

務

委員会レポート



23年度一般会計

Q 行政区の再編についてどのように考えているか。

A 区長会の意見を尊重し、分割や統合を考える。行政区嘱託員の業務内容についても整理・検討する。

Q 企業誘致に該当する面積はどのくらいあるのか。

A 希望される1000㎡から1ha位での照会が多いが、リーマンショック以降は照

Q 希望される1000㎡から1ha位での照会が多いが、リーマンショック以降は照

平成23年度財源の内訳

単位：千円

区 分	23年度		22年度		前年比 伸率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
自主財源	5,667,526	50.8	5,116,408	46.2	10.8
町税	4,326,411	38.8	4,105,009	37.1	5.4
分担金、負担金	232,878	2.1	217,831	2.0	6.9
使用料、手数料	252,552	2.3	251,711	2.3	0.3
繰入金	710,949	6.4	348,892	3.2	103.8
その他	144,736	1.3	192,965	1.7	△25.0
依存財源	5,494,779	49.2	5,953,902	53.8	△7.7
地方交付税	1,300,000	11.6	2,058,540	18.6	△36.8
国庫支出金	1,158,041	10.4	1,085,620	9.8	6.7
県支出金	745,436	6.7	889,940	8.0	△16.2
町債	1,825,002	16.3	1,460,302	13.2	25.0
その他	466,300	4.2	459,500	4.2	1.5
合 計	11,162,305	100.0	11,070,310	100.0	0.8

総 主な予算



災害対策費

各種の災害から住民を守るための経費。

240万円

- ・ 防災会議 13万円
- ・ 県防災消防ヘリコプター負担金 77万円
- ・ 大津町防災訓練負担金 100万円 など



人づくりまちづくり事業

74万円

まちづくりを担う人材の育成や地域づくり団体間の交流活動などを行う「大津まちおこし大学」の活動と運営のための経費。

公債費

12億8382万円

町が借入した起債等の償還に係る経費。

元金	11億 452万円
長期債利子	1億7800万円
一時借入金利子	50万円
22年度末の起債残高見込額	105億1300万円



外国人住民に係る基本台帳システム改修事業

1540万円

外国人住民に係る住民基本台帳制度への移行に伴う住民基本台帳システムの改修費。



ふるさと雇用再生特別基金事業

690万円

県ふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、地域住民と協働した福祉と人権のまちづくりを推進する経費。

審議しました

あなたの

請願・陳情

採択

中小業者への仕事確保を求める
陳情書

陳情者

熊本県商工団体連合会 会長 緒方 幹夫

大津町大津 元島 弘明

陳情主旨

地元、経済政策の一環として中小業者の仕事を確保するための「小規模修繕契約希望者登録制度」と「住宅リフォーム助成制度」を創設するように行政に働きかけてください。

各常任委員会

議長 大田黒 英 生

副議長 月 尾 純一郎

経済建設常任委員会

委員長 坂 本 典 光
副委員長 荒 本 俊 彦
吉 永 弘 則
府 内 隆 博
金 田 俊 二

文教厚生常任委員会

委員長 鈴 木 ムツヨ
副委員長 源 川 貞 夫
永 田 和 彦
月 尾 純一郎
新 開 則 明

議会運営委員会

委員長 松 永 幸 久
副委員長 荒 本 俊 彦
坂 本 典 光
大 塚 龍一郎
鈴 木 ムツヨ
源 川 貞 夫

総務常任委員会

委員長 大 塚 龍一郎
副委員長 石 原 大 成
宇 野 光 廣
松 永 幸 久
手 嶋 靖 隆

九州新幹線全線開通に伴う まちづくり戦略は

町長／すばらしい「大津の宝」を
生かしていく



月尾純一朗議員

3月12日に全線開通した九州新幹線。このチャンスはどう生かし、大津町を全国的にアピールする斬新的、強烈的な取り組みが必要ではないか。

①本田技研南通り線や中核工業団地前を中心とした日本一の桜の名所づくりをする考えはないか。

②総合運動公園・スポーツの森に県営野球場を誘致し、サッカー場とともに県内屈指のスポーツの拠点とする考えはないか。

併せてJRの駅の考えはないか。

③自然派志向の都市住民が農家などにホームステイして農作業を体験したり、その地域の歴史や文化や自然に親しむ余暇活動や子どもたちへの修学旅行としてのグリーンツーリズムによる集客の考えはないか。

家入町長

大津町は交通の要衝であり、文化と歴史がある。農・工・商がバランスの良い発展をしている。

①大津町は歴史的にツツジの町であり、今整備を進めている。桜については今後の検討事項としては、②野球場については、県の情報や費用について検討している。ホンダ野球部等関係者にも話を聞いている。実現すれば経済効果も期待できるし、駅の建設も可能になってくる。

③グリーンツーリズムについては、その第一段階として、郷土料理や周辺整備を進めている。

町政を問う

一般質問
9議員

大津町森林施業 計画を問う

町長／森林木材の認
証を取得

今年国連が定めた国際森林年。森林・林業・木材産業の再生発展に向けた取り組みを推進するためのまたとないチャンスである。①大津町の森林施工計画と再生発展に

家入町長

国では、平成21年に林業経営の森林・林業再生プランを策定している。大津町は森林の認証を取得し、それぞれの補助事業を使いながらブランド

に向けた取り組みを問う。②森林を生かした雇用の場を創出する考えはないか。③公共施設や大津町に進出する企業等に町のスギ・ヒノキを使っているか。



木材を生産していく。雇用や人材育成、その他の分野の雇用も期待できる。大津町の分譲校や交流センターにも町有林の木材を使用する。質の高い木材の安定供給を目指していく。

循環型社会は、従来の大量生産、大量消費、大量廃棄に替わる今後目指すべき社会像である。①大津町のゴミ回収の実態を問う。②大人への環境教育としてのエコポート

家入町長

九州等へのエコツアーの考えはないか。③環境保全課の人員は充分か。

大津町のゴミは、約8割以上が燃やすゴミ。残

更なる循環型社会の 実現とは

町長／大人への環境教育を進めていく

りが資源ゴミとなっている。今回、容器包装リサイクル法が制定され、プラスチック関連等の分別の収集が4月からスタートする。各種団体への助成事業も進めながらゴミの減量化へ努めていく。

今後はゴミ環境循環型社会について講習をしていかなければならないと思う。

職員については検討していく。

農業に関する施政方針と 振興総合計画について

町長／認定農業者、担い手育成に努める



農地の集約をすすめる迫井手ほ場整備（岩坂）



永田 和彦議員

農業を取り巻く環境が、高齢化、農家戸数の減少、耕作放棄地の増大など生産力の弱体化が進み年々厳しさを増し、さらにTPP問題も加わり農業改

革は不可欠な状況である。平成25年度完了予定の迫井手地区ほ場整備事業や今後の基盤整備は、TPP問題を機に全国農業協同組合中央会（JFA全中）が発表した水田経営の大規模化を柱にした国内農業の体質強化策と同調しているのか。既成概念農業に大きな方向転換が求められる時代である。

家人町長

水田地域のほ場整備、担い手関連等、集落営農組織関連等で現在17組織あり、大型機械化などの取り組みや、国が示す認定農業者や担い手育成に努めている。また集落関係組織の法人化を進め、17集落営農組織の協議会も立ち上がり検討をされている。そういう中で、国の方針と全農の指針を

グローバルな視点での 人権とは

教育長／合理的判断力も必要

人権のまちづくり、男女共同参画都市宣言など理想社会の実現を定義付けることは重要であるが、そこに潜む危険性の存在を認識し同時理解を求め

二重も三重も取り組むような事は考えられない状況である。農業経営の中でのコスト減と高齢者、後継者の問題等を検討すればどうしても農地集約を進め効率化して行きたい。

迫井出地区のほ場整備については5反物のほ場を計画しながら進めて行きたい。

つつ進行させないと大変な事態を招くことになりかねない。人権尊重だけでは自己を守る担保にはなり得ないし、正義感や公正、そういう事を身に付け、物事をきちんと判断できる能力が重要であり、人権とは全体の中の一部ということだ。

人権尊重を純真な理解だけで世界各国の人々と接するにはあまりにも危険であり、衝撃的で記憶にいまだ新しい日本人留学生射殺事件や様々な無差別犯罪などの現実を忘れてはならない。

那須教育長

グローバル化した時代においては自己や自国への誇りを持つとともに、

他国を理解し尊重することは重要であると考え。ただ、相互理解だけで人権が守られるかと言えば万全ではないと思う。もし相手が人権意識の低い人だったり、または経済的あるいは精神的に追い詰められていたり、規範意識が低かったりした場合は、こちらに落ち度がなくても人権や生命を脅かされる危険性は十分にあり得る。自他の尊重の意識を高めることと併せて、すべての教育活動を通して科学的、合理的判断力、洞察力、危険予知能力、危険回避能力などを身につけておく必要があると考えている。



男女共同参画都市宣言



坂本 典光議員

危うい臨時財政対策債（借金）

町長／心配している

町の基準財政需要額（必要と見込まれる支出額）よりも収入額の方が少ない場合は、その差額を国から交付税交付金と

①平成22年度末の残高は約34億円である。それも含めた一般会計の起債残高は105億円である。

②私どもも大変心配している。町の税収が落ち込んでおり、対策債を発行せざるをえない。

家入町長

②現在の国の財政事情から見て、今後国から支給されると思うか。

して交付される。国は年々税収が落ち込み、計算上支給すべき交付金の額の確保が難しくなった。不足する額は赤字国債を発行していたが、平成13年度から地方に借金させる方法に改めた。これが臨時財政対策債である。20年償還であり、次年度から国が毎年の元利の支払い金を町に支給することになっている。町は今年度も7億円の対策債を発行する。

①22年度末の残高はいくらか。



大津東小学校

人口を増やす施策をとれ

町長／まずは生活優先



大津南小学校

大津町振興総合計画によれば大津町の人口は平成30年に3万3210人になると予想されている。しかし、もし何らかの事情で人口が減少したら既存の公共施設は余ることになる。残された借金は少ない人口で払わなければならぬ。将来的にもっと人口を増やし続ける施策が必要だと思う。明日、あさってではなく10年先、20年先の人口を計画的に作っていくべきだ。人口5万人を目ざす

水田地帯の小学校について

町長／優良農地の転用難しい

家入町長
人口問題については振興総合計画の後期計画のうちにアンケート調査した。その結果は57%の人が現状維持を支持していた。まずは生活優先を考えた。

べきではないか。人口増加は国における経済成長みたいなものである。税収が増え投資的経費も増加し、仕事が増える。

大津東小学校は児童数56名、大津南小学校は2

那須教育長
ご指摘のとおり、大津南小と大津東小は児童数が減少している。相当数の若い夫婦世帯の転入がない限り児童数の増加は望めない。今後保護者、地域の方々と話し合い、教育委員会の結論を出したい。

家入町長
平成21年農地法が改正された。その法律から見ても優良農地地地利用は難しい。

08名である。児童数は減少している。もともと両校は水田地帯にあり、米作が振るわなくなるにつれ、地域の人口は減少し児童数も減っている。両校の児童数を増やすためには周囲の農振地域を一部解除して住宅地にしなくてはならないと思う。もしそれができなければ将来的に大津小や室小などの大きな学校へスクールバスで通うことになると思うが、町長、教育委員会は、どちらを選択するのか。

ねんりんピックを機会に からいものブランドPRを

町長／宣伝にこだわり持って取組む

東日本大震災、原発事故による被災者の皆さん方に心からお見舞いを申し上げます。
大津町では10月にねんりんピックでサッカーが



荒木 俊彦議員



からいもの3兄弟もっとPRを

家入町長
大津のからいものは、「鳴門金時」にも負けないことは確かだ。確かに宣伝が不足していると反省している。
デザイン、箱代の支援

も大事だが、まずPRするためデザインの統一も必要。町にはからいもの3兄弟もあるので、こだわりの持つて取り組みたい。

行われる。この機会に大津からいものブランドのPRが必要だ。
JAブランドの「ほりだし君」農協以外では「高系14号」「金時」などいろいろ名前がついている。

からいものデザインの工夫や箱代に財政援助があつていいのではないか。加工食品として付加価値を高めることも必要。

高い保育料の引下げ 必要

町長／来年度見直し検討する

集会所建設補助増やして

町長／格差なくすよう検討する

家入町長
確かに大津町の保育料は高い。経済状況から保育料の支払いが厳しいことは認識している。
保育希望が増加し、特にゼロ歳から2歳児の保育希望が増加し、待機児

収入・所得が下がる中で大津町の保育料金が高すぎる。熊本市、合志市、菊池市に比べて非常に高い。年収が300万円2人保育で町の保育料は、

年間27万円。熊本市は16万7400円、熊本市よりも10万2600円も高い。
高い保育料を引下げる必要がある。

童も増加している。
今後、国の税制改正に伴い、保育料への影響が予想される。来年度近隣の町とも調整しながら見直し検討したい。

家入町長
地域集会所はなくてはならないと自覚している。多々良地区においても福祉計画の実施がある。

大津町には中央公民館、また合併前の旧自治体ごとに分館がある。その他に65行政区に地域集会所、公民館が56カ所ある。
美咲野1丁目建物に1800万円かけて集会所を建設する。補助金は500万円しかない。
平川の多々良地区では1700万円かけて地域集会所を建設予定だが、

地区の世帯は27戸しかないで、1戸当たり何十万円という負担になる。自治集会所の整備は、町全体の責任として援助をもっと増やす必要がある。
災害時の避難所、高齢化社会に対応して、きちんと整備を図っていく必要がある。

町中と周辺部との集会所の格差をなくすために、全体的に再度見直し検討する。

保育料 他自治体との比較

年収300万円～350万円 二人保育

1月の保育料	大津町	熊本市	合志市	菊池市
3歳児	14,000	8,200	11,000	12,000
1歳児	8,500	5,750	7,000	7,500
合計	22,500	13,950	18,000	19,500
年間保育料	270,000	167,400	216,000	234,000
他自治体との比較	大津町が高い	-102,600	-54,000	-36,000



新開 則明議員

肥後大津駅前広場 南口駅舎の整備を問う

町長／町の顔にふわしいものに

駅前広場及び南口駅舎の整備により、どのように町をアピールし、乗客をいかにして呼び込めるか。点灯式ワンタッチパネルによる駅からの交通アクセス・町の観光スポット・宿泊施設等が一

目で分かる掲示板が必要でないか。町には地域通貨「水・水」が発行されているが、大津町のおいしい水を提供する、親しみある水飲み場の設置は考えられないか伺う。

家入町長

駅前広場におけるバスロータリー、あるいは駅南口機能を持つ観光交流施設などを整理しながら町の顔にふさわしいものにしていきたい。

西本経済部長

物産品の展示・販売、観光情報の発信を積極的に行う。掲示板の設置は大型モニターとパソコン利用を考えている。水飲み場はスペースが限られているため現在のところ設置する予定はない。



工事中の南口駅舎整備

文化財の管理と保存を問う

町長／文化財保護委員さんの意見を聞く

町には石造物・木造物が数多く点在しているが、町指定でない文化財の管理と保存の現状を伺う。有形・無形の文化財として、町指定・県指定・国指定となるにはどのような

な規定と課題があるのか。歴史・文化伝承館が開設されるが、町民に理解しやすい文化財の展示法と取替展示の周期があるのかを伺う。

家入町長

調査をしっかりと、保存の計画関連等の資料を作成しながら行いたい。

松永教育部長

文化財の所有者及びその所在する地域の住民が総じて、その保護管理に積極的・協力的である。

指定に当たっては歴史的な文化財が学術上相当に高い水準にあること。

展示法はその時に実施されている教室・講座の内容に伴って実施することが適当と考えられる。



貴重な町の伝統工芸梅の造花

ごみの資源化を問う

町長／周知の徹底を図っていく

容器リサイクル法にあるプラスチック製品の収集は各家庭に指導と協力の呼びかけが必要ではないか。

町の資源ごみの回収実績はどれだけか。資源物を不法収集されにくくする方法はないのか。

家入町長

住民周知用のカラー版の大型チラシを全戸配布している。

不法回収は警察と連携をとって行く。

中山土木部長

資源物全体についての回収量は610tである。集団回収は67団体により約533tの資源物が回収されている。



大きなプラスチック製品も回収

町長が今、一番やりたいことは？

町長／元気な大津をつくり、ずっと大津に住み続けてほしい



金田 俊二議員

「みんなで作ろう元気大津、人と自然にやさしい心かよいあうまち」ということである。

施政方針は後期基本計画を要約し、並列的に述べられた感じがしてならない。

町長が町長としてどこに力点を置いて、どのように実現していくのか、そのことを通して我々議員も町の職員も町民のみなさんも、それぞれの立場で町の発展のために全力を尽くすことができる。今一度、町長のまちづくりに対する考えとその戦術についてお尋ねしたい。

まちづくりという観点からも、緊急雇用対策は、継続すべきである

町長／継続していきたい
教育長／効果もでており、継続していただく

元気な大津とは、たくさんの方が大津町を訪れるとともに、大津町で学び、働き、買い物をし、大津町を愛し、健康で長生きしながらみんなで助け合い、ずっと大津町に住み続けたい状態を想像している。

そのために、地域福祉や子育て支援、健康づくり、スポーツ大会等でのモチベーション、農業や商業の活性化、企業誘致、さらに大津町が育んできた歴史や文化を活かした観光などにも取り組んでいきたい。

3年間の期限付きである緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生での雇用は、町の基本計画とマッチしている事業であり、継続すべきである。

した雇用を行っていく方向である。

那須教育長

ふるさと雇用事業では、私立幼稚園で特別に配慮が必要な幼児に対して個別の支援をしてもらい、効果も上がっている。引き続き雇用していただくよう話は整っている。

家人町長

3年間雇用されて、地域住民の皆さんのそれぞれのところでサービスが行き届いていると思っています。

福祉関係や防犯活動など継続したい。まちづくりにについても経験を生か



きめ細かな障がい者の社会参加・就労支援を町長／就労・社会参加は我々の責任である

仕事を通じてNPO法人障がい者就労支援センター「すまいる」とつながりを持つことができた。

ニンニクの作付けなどを依頼し、多い人でわずか数千円という報酬だったが、法人を運営する理事長さんからは「利用者の皆さんは生き生きと作業をしていましたし、お金はいつ出るのですかと期待感あふれる表情でした」と聞いた。

改めて障がい者の皆さんの働く意欲や思いというところについて接することができた。

就労支援を行っている学校、施設、NPO法人との連携、企業へのPRなどもっときめ細かな対応が必要ではないか。

そのために、保健師の増員なども考えるべきではないか。

家人町長

障がい者が求める働きたい、そして健康者とともに同じ生活をしたという世の中を我々はつくっていく責任がある。

雇用の定着化を図るための事業所支援として国の制度の活用や関係機関、事業所と連携を図り、障がい者のみなさんの社会参加と自立が一層進むよう努力する。

保健師の確保も必要だが、まずは民生委員、区長やボランティアの活動を支援しながら、PRにも努めたい。



農作業後の「すまいる」の皆さん

家人町長

私の将来的ビジョンは、



手嶋 靖隆議員

地震の予防体制と防災対策を問う

町長／防災拠点確立を進め体制構築に努める

日本列島は地震活動が活発で、大規模な発生が予測される現状を踏まえて行政の事前予防体制構築が欠かせない。被害拡大を防止する唯一の防災危機管理に徹するほかにない。よって次の3項目について問う。

① 公共施設の耐震補強が検討されているが、その後の進捗は。

② 私的住宅の既存の建物の倒壊危機を未然に防ぐことにより人命を救うことが優先であり、実態調査委任助成の考えはないか。

③ 道の駅を町の防災拠点として連携し体制構築の一助として休憩施設、情報発信などライフライン確保に努める考えはないか。

家人町長

① 公共的建物については補強に取り組んでいるが、住民の生活を守る防災本部としての機能を果たす庁舎の耐震のあり方については今後検討する。

② 私的住宅関連等につい

ては耐震率は65・5%で本町の目標は年に246棟の耐震化が必要。このことを踏まえて耐震化推進計画によりマップを作成し全戸に配布、啓発に努めている。

③ 道の駅本来の機能は情報発信、休憩施設、地域連携は今後防災拠点として大津道の駅と協定については相談をしながら、その対策の中で協力協定をしていく。

県営迫井手ほ場整備事業に係る非農用地の処理について

町長／整備完了次第早急に企業誘致に取り組む

ほ場整備に伴う非農用地の処理清算が進展するよう事前に企業等の誘致も推進することが肝要である。よってほ場整備の進捗にしたがい処理要件について3項目について問う。

① 土地の利用条件として誘致企業等の業種別制限及び売却額は。

② 給・排水の適正条件は。

③ 隣接集落等の合意は可能なのか。

家人町長

事業を着手し地区内に受益者減歩のかたちで約3haの非農用地を創設するもので、地元負担軽減を目的に企業用地として売却もある程度の雇用も期待し南部地区の地域振興を図りたく誘致を実現したい。

① 土地改良区の運用上、土地改良から町が買い上げ企業に売却するよう県の指導がある。

② 給排水の適正条件は、まず上水道は水道企業団から給水を考えている。排水については公共下水道への接続を予

定。工場排水の場合は一定の除外施設を考慮。周辺地域が農家であり事前換地の段階で農家の方には説明済み。



迫井手ほ場整備

旧若草学園跡地の運動公園化を

町長／現行どおり地域での健康づくりコミュニティの活動等に有効活用



旧若草学園跡地

地域住民の安心安全な環境づくりを踏まえて健康増進と癒しの場、区民の交流、児童のスポーツのしたしみ、また、自然災害等、有事の避難場所、防災機能を含めた多面的活用、防犯を考慮した開放的住民参加型の簡易運動公園の設置の考えはないか。

家人町長

熊本地方法務局が用地の一部に移転新築され現在、残地の用地周辺も道路や排水溝も整備した。法務局の整備も済み民間活用なども含めて利用価値も変化しているが、現時点での整備は難しい。状況をご理解頂き、当分現行通り地域の皆さんの手づくりで有効に活用していく。

農業委員会の役員改選について問う

町長／大いに立候補者として名乗りを



府内 隆博議員



耕作放棄地現地調査

政府は2010年3月策定の新食料農業農村基本計画に女性農業委員の登用目標設定と実現のための普及啓発などの実施をかけた。農水省も女性委員が一人もいない農業委員会の解消と、2015年までに1委員会当たり2人以上の選出を求めている。

家入町長

女性の農業委員会委員選挙への立候補も可能であり、大いに立候補者として名乗りを上げていただきたいと思う。

選任委員につきましては各関係団体や議会に対してもお願いをしていきたい。特に議会推薦の学識経験者関係もあるので、議会のご理解とご協力をお願いしたい。

出を期待するものである。今後地域の農地利用の促進と農業再生を図る為に、農業委員会の果たす役割は大きいと思う。そのためにも女性の視点を生かした政策提言や女性登用の環境づくりも大切と考えるが。

地下水保全について

町長／熊本市などの地下水保全条例を参考に

大津町も地下水、湧水に恵まれた町で、毎日の生活や産業活動、農業生産などを支える重要な資源で、工業では豊かな地下水のお陰で本田技研や多くの企業が進出し、用途に地下水が利用されて恩恵を受けている。地下水を守っていくために水田涵養事業や植林事業など多くの企業や団体が参加し地下水保全対策が進められている。地下水資源も限界があり、守り続けていくためにも地下水保全条例だったり、地下水摂取届などを義務づける制度を法制化を含めて検討する必要があると思うが、町として考えはなにか問う。

家入町長

条例等での規則は難しいところもあるが、現行

の法制度では不十分であるので、今後は国の法制度に向けた情報収集や熊本県の地下水保全条例の改正内容、熊本市などの地下水保全条例を参考にしながら検討していきたい。

中山土木部長

大津町を含む熊本地域11市町村を重点地域として指定し、現在でも届出義務のある揚水設備の吐出口が口径2・8センチを超えるものについては、新たに水量測定機設置の義務化を予定されており、さらに揚水設備の吐出口が直径5センチを超えるものについては、許可制度の導入を、検討されている。



諏訪水源地



鈴木ムツヨ議員

振興総合計画前期 5年間の検証を問う

町長／大体70%の進捗率

前期5カ年計画の成果と結果はどうなっているか。財政運営の見通しはどうなっているか。未着手と継続は今年度に入っているのか。国民健康保険税の値上げは計画の中に入っているのか、今後もどうなるのか。

家入町長

前期基本計画の主要な事業505事業の評価

○十分な成果404事業

○不十分な成果50事業

○未着手51事業

進捗率は70%程度

今後の方向性

○積極的に推進36%

○継続56%

○内容を見直す7%

住民アンケート

○取り組みを推進

○児童福祉と次世代育成

支援の充実や健康づくりと地域医療の充実

○施策の改善を検討

○土地利用と都市計画の推進

○公共交通の維持や道路網の整備

税金の使い道が適正で

十分な行政サービスが

できているかを行革で点検

2005年総務省消防庁がサラリーマン増加により消防団活動に参加しにくい住民に特定の活動にのみ参加できる機能別消防団員制度を設置。近年水害や大地震などの災害の大規模化により

機能別消防団員制度の 取り組みを

町長／消防団と十分協議

新たな地域協働の可能性が広がり期待されている。愛媛県松山消防団(例)●郵便局員が消防団員を兼任する郵政消防団員●大学生を対象の大学生消防団員：負債者の応急処置や外国人の通訳その他にも職団員OB団員。大規模災害団員。勤務地団員。消防団危機管理アドバイザー。他東日本大震災の死者不明者は2万3千人と報道。防災に対する見通しが必要ではないか。

家入町長

消防団定員630人実

団員数も同数。平均年齢

32・8歳、昨年の活動、

火災、台風等の災害待機、

飛行機事故、行方不明者の

捜索、火災予防活動、

町防災訓練など。

女性消防団員を今年3

月募集

自主防災組織が51地区

で結成

現段階では地域と一体

となった消防団活動をさ

れているので、機能別消

防団のあり方等について

は十分協議する。

ウェブ図書館の導入を

町長／近い将来検討する

ウェブ図書館は、インターネット上で電子書籍を提供、既存の書籍をデジタル化し、パソコンや電子書籍リーダーなどで読める。紙媒体の書籍は約80万タイトル出版。電子書籍は約15万タイトルがインターネット上に配信。東京都千代田区の区立図書館が平成19年に電子図書を貸し出す。導入効果としては、病気や怪我、障がいをお持ちで外出困難な方や高齢者や多忙な方が利用出来る。電子図書は、文字の拡大、縮小機能や自動読み上げ

家入町長

図書館は9時に開館し、

午後6時迄。土日も同じ。

水曜日は午後8時迄。夏

休み期間中は休館日なし。

町民誰もが自由に利用

できる図書館を目指して

いる。蔵書数15万冊。

アメリカでは殆どすべ

ての公共図書館で電子書

籍を提供。近い将来検討

する時期が来ると思う。



機能、自動めくり機能、音声動画再生機能等を搭載。視覚障がい者の方も利用可、是非導入を。

大津町の宝 町民の財産・未来を担う子ども達



大津小学校登校中
黄色のぼうしは1年生

表紙紹介（働く人シリーズ）

◆家族構成（6人家族）

父（忠勝66歳）・母（光子63歳）
本人（裕樹40歳）・妻（尚美36歳）

長男（7歳）・次男（4歳）

◆経営規模（人参2・5ha、甘藷2・5ha）

福岡、東京での会社勤務を経て、長男の小学校入学を期に、実家の農業へと転職し1年経過。「ようやく農作業にも慣れて、全体を見ながら作業を進めることが出来る様になりました」。5年後には

研修報告

議会広報編集特別委員会

日程 2月8日～9日

研修目的 議会広報の編集全般

多良木町

県議会広報コンクールで連続入賞。行間が広く読みやすいが字数は大津町の70%。一般質問のスペースが3/4ページで窮屈、予算が許せば一人1ページにしたいそうである。

子ども議会「議会報告会」を初めて開催されている。

えびの市

市議会では珍しく議員だけで編集している。

21年に事件があり議会解散後、議会基本条例を制定。

議会報告会を2日間4会場で開催。参加者は42名。各常任委員会別に議会審議の説明、懇談されたそうである。また議事録はホームページで公開されている。

現在の経営規模を倍にする事を目標に頑張るそうです。

転職して農業をする事に対して妻の尚美さんは「少しは不安はありましたが、自然豊かな大津町での子育て、家族皆で力を合わせ働き、生きていくスタイルを子ども達に感じさせながら生活できると思うと迷いはありませんでした。伸び伸びと育っている子ども達の笑顔を見る時転職して良かったと実感しております」との事でありました。

写真・文責 源川

編集後記

3月11日、未曾有の東日本大震災から二ヶ月たちました。原発で故郷を離れざるを得ない人々。だれもが胸をいため、一刻も早い救援、復興を望むところです。

心なしか最近熊本でも地震が多発しているように思われます。我町でも改めて防災対策、エネルギーの見直しが求められます。
（荒木）

議会の様子を来て見て聞いてはいよ

今回は6月中旬予定です。

議会広報編集特別委員会

委員長 長 俊彦
副委員長 長 俊二
委員 員 弘則 夫 隆博
委員 員 吉永 源川 府内

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。